



## 2021年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月12日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 2021年1月13日

配当支払開始予定日

2021年2月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	26,738	7.4	1,399	118.5	1,238	252.3	744	198.1
2020年5月期第2四半期	28,876	4.1	640	45.8	351	66.0	249	66.5

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 875百万円 (152.0%) 2020年5月期第2四半期 347百万円 (61.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	24.41	
2020年5月期第2四半期	8.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	52,578	19,361	36.2	625.05
2020年5月期	48,107	18,551	37.8	596.67

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 19,054百万円 2020年5月期 18,139百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		7.00		2.00	9.00
2021年5月期		4.00			
2021年5月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	4.5	2,000	187.9	1,500	652.3	900		29.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期2Q	30,688,569 株	2020年5月期	30,688,569 株
期末自己株式数	2021年5月期2Q	204,637 株	2020年5月期	204,637 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期2Q	30,483,932 株	2020年5月期2Q	30,483,935 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会・経済活動が大きく制限され、厳しい状況となっております。海外におきましては、中国では感染症の収束とともに、景気も回復基調となりましたが、欧州では感染症の再拡大により、先行きは依然不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社グループにおきましても、前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は26,738百万円（前年同期比7.4%減）となり、利益面におきましては、金型売上の増加に伴う利益増加や役員報酬の減額を始めとした人件費の抑制、経費削減などコスト削減に努めた効果もあり、営業利益は1,399百万円（前年同期比118.5%増）、経常利益は1,238百万円（前年同期比252.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は744百万円（前年同期比198.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## ① 日本

車両用内外装部品は増収となりましたが、情報・通信機器部品の減収が影響し、売上高は12,418百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は831百万円（前年同期比42.2%増）となりました。

## ② 欧州

車両用内外装部品は減収となりましたが、金型の大幅な増収により、売上高は3,371百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は454百万円（前年同期比77.7%増）となりました。

## ③ アジア

金型は増収となりましたが、タイ、インドネシア及びインドでの車両用内外装部品の減収もあり、売上高は7,573百万円（前年同期比15.6%減）となり、セグメント利益は218百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

## ④ 北米

車両用内外装部品及び金型の減収により売上高は3,374百万円（前年同期比14.8%減）となり、セグメント利益は188百万円（前年同期はセグメント損失13百万円）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	2,955	△18.6
	車両	15,501	△8.9
	家電その他	1,683	△21.3
成形品計		20,140	△11.6
金型		6,597	8.5
合計		26,738	△7.4

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、52,578百万円（前連結会計年度末比4,470百万円増）となりました。これは、受取手形及び売掛金が3,748百万円並びに有形固定資産が576百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、33,217百万円（前連結会計年度末比3,660百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が2,357百万円並びに短期借入金が1,797百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、19,361百万円（前連結会計年度末比809百万円増）となりました。これは、利益剰余金が683百万円及び為替換算調整勘定が150百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は7,842百万円となり、前連結会計年度末より343百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,568百万円（前年同期比24.4%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,197百万円及び減価償却費1,427百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,172百万円（前年同期比35.1%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,170百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は189百万円（前年同期比21.2%減）となりました。これは主に短期借入金の純増額1,793百万円、長期借入金の返済による支出1,434百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を勘案し、2020年7月13日に公表いたしました2021年5月期の連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日（2021年1月12日）公表の「2021年5月期通期業績予想（連結）の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,499	7,842
受取手形及び売掛金	10,352	14,101
商品及び製品	1,326	754
仕掛品	2,485	2,964
原材料及び貯蔵品	848	903
その他	2,048	1,957
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,560	28,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,346	7,137
機械装置及び運搬具(純額)	8,473	8,589
工具、器具及び備品(純額)	1,328	1,497
土地	4,645	4,658
建設仮勘定	574	1,060
有形固定資産合計	22,368	22,944
無形固定資産		
のれん	149	131
その他	395	345
無形固定資産合計	544	477
投資その他の資産		
投資有価証券	15	15
その他	618	618
投資その他の資産合計	634	633
固定資産合計	23,547	24,055
資産合計	48,107	52,578

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,808	7,165
電子記録債務	2,521	2,184
短期借入金	1,979	3,777
1年内返済予定の長期借入金	2,695	2,212
1年内償還予定の社債	150	75
未払法人税等	81	419
賞与引当金	114	133
その他	3,421	3,992
流動負債合計	15,771	19,960
固定負債		
社債	75	75
長期借入金	9,405	8,514
役員退職慰労引当金	23	23
退職給付に係る負債	1,007	970
その他	3,273	3,673
固定負債合計	13,784	13,256
負債合計	29,556	33,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,087	4,087
利益剰余金	12,225	12,908
自己株式	△43	△43
株主資本合計	20,278	20,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△4
退職給付に係る調整累計額	△414	△383
為替換算調整勘定	△1,669	△1,519
その他の包括利益累計額合計	△2,088	△1,907
非支配株主持分	362	307
純資産合計	18,551	19,361
負債純資産合計	48,107	52,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	28,876	26,738
売上原価	24,834	22,415
売上総利益	4,042	4,322
販売費及び一般管理費	3,401	2,923
営業利益	640	1,399
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	11
受取賃貸料	32	33
雇用調整助成金	—	105
その他	26	25
営業外収益合計	73	176
営業外費用		
支払利息	167	190
為替差損	31	71
デリバティブ損失	112	44
その他	51	31
営業外費用合計	362	337
経常利益	351	1,238
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	—	1
国庫補助金	39	85
特別利益合計	39	90
特別損失		
固定資産除却損	29	30
固定資産売却損	5	3
特別退職金	9	11
固定資産圧縮損	39	85
特別損失合計	84	130
税金等調整前四半期純利益	306	1,197
法人税等	108	491
四半期純利益	198	705
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△50	△38
親会社株主に帰属する四半期純利益	249	744



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	198	705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	121	137
退職給付に係る調整額	25	31
その他の包括利益合計	148	169
四半期包括利益	347	875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386	925
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	△50

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	306	1,197
減価償却費	1,469	1,427
のれん償却額	14	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	51	5
受取利息及び受取配当金	△14	△11
支払利息	167	190
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1
有形固定資産売却損益 (△は益)	5	0
有形固定資産除却損	29	30
デリバティブ評価損益 (△は益)	112	44
特別退職金	—	11
売上債権の増減額 (△は増加)	△596	△3,615
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△518	59
その他資産の増減額 (△は増加)	△522	18
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,028	1,944
その他負債の増減額 (△は減少)	160	594
その他	20	△1
小計	1,713	1,906
利息及び配当金の受取額	14	11
利息の支払額	△178	△151
法人税等の支払額	△288	△186
特別退職金の支払額	—	△11
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,261	1,568
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	1
有形固定資産の取得による支出	△1,714	△1,170
有形固定資産の売却による収入	3	7
その他	△93	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,805	△1,172

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△403	1,793
長期借入金の借入れによる収入	2,231	—
長期借入金の返済による支出	△1,408	△1,434
社債の償還による支出	△75	△75
リース債務の返済による支出	△371	△413
配当金の支払額	△213	△60
自己株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241	△189
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	137
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△704	343
現金及び現金同等物の期首残高	7,059	7,499
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,354	7,842

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載いたしました、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,636	3,310	8,968	3,961	28,876	—	28,876
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,345	16	482	6	1,850	△1,850	—
計	13,981	3,326	9,451	3,967	30,727	△1,850	28,876
セグメント利益又は損失(△)	584	255	176	△13	1,002	△362	640

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去0百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△362百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年6月1日至2020年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,418	3,371	7,573	3,374	26,738	—	26,738
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,428	—	692	6	2,127	△2,127	—
計	13,846	3,371	8,266	3,380	28,865	△2,127	26,738
セグメント利益	831	454	218	188	1,692	△293	1,399

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△314百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。